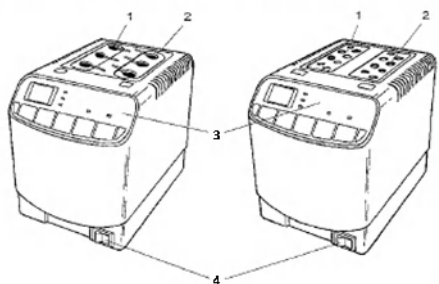


ドライタイプフルオート寒天コンディショナー CUTE クイックガイド

各部の名称

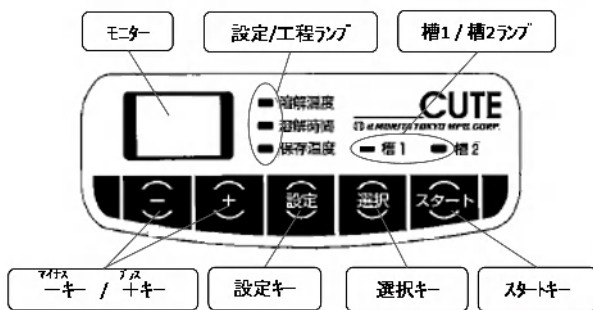
<シリンジタイプ(DC2S)>

<カートリッジタイプ(DC2C)>



番号	名称
1	槽1
2	槽2
3	操作パネル
4	電源スイッチ

<操作パネル>



モニターの表示内容

槽ランプ・工程ランプが示す内容や、各種エラーを表示します。

- ① 通常表示 -- (※スタート前)
- ② 槽内温度 (°C) L 1 (=槽 1 が 25°C以下)
L 2 (=槽 2 が 25°C以下)
- ③ 溶解温度 (°C) ④ 溶解時間 (分) ⑤ 保存温度 (°C)
- ⑥ エラー表示 E0~9



キュートの標準設定 (出荷時) は・・・

溶解温度：98°C (※固定・変更不可)

溶解時間：カートリッジタイプ / 10分 (変更可能範囲 10~20分)

シリンジタイプ / 13分 (変更可能範囲 10~20分)

保存温度：64°C (変更可能範囲 55~70°C)

⇒溶解時間・保存温度を変更したい場合は、以下の手順に従って下さい。

設定方法

溶解時間・保存温度の設定変更

(取扱説明書 P9~P10 参照)

スタートを押すと、あらかじめ設定された溶解時間及び保存温度に従って一連の工程 (溶解→保存) を行います。
出荷時の設定を変更する場合は以下の手順に従って下さい。

[例] 槽 1 の設定を「溶解時間：15分、保存温度：60°C」に変更

- ① **選択**を押し、槽 1 を選びます。
- ② **設定**を押すと溶解時間の入力モードに切り替わります。
このとき5秒間操作を行わないと、変更が確定されないまま次へ進みます。
- ③ **-キー / +キー** を押し、溶解時間を 15(分) に合わせ**設定**を押します。
- ④ **設定**を押した後、保存温度の入力モードに切り替わります。
- ⑤ **-キー / +キー** を押し、保存温度を 60(°C) に合わせ**設定**を押します。
- ⑥ **設定**を押した後、変更が確定されると同時に設定変更が終了します。

① 選択キー (設定する槽の選択)

② 設定キー (設定の変更)

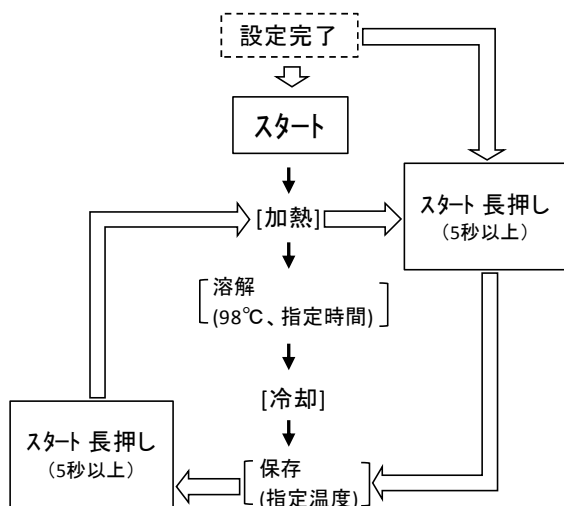
③ -キー/+キー (溶解時間入力)

④ 設定キー (溶解時間確定)

⑤ -キー/+キー (保存温度入力)

⑥ 設定キー (保存温度確定)

操作方法



加熱～保存工程の実行

(取扱説明書 P15 参照)

- ① **選択キー** を押し、使用したい槽を選択します。
例) 槽 1 を選択すると、槽 1ランプが点灯します。



- ② **スタートキー** を押すと下記工程が実行されます。
[加熱→溶解→冷却→保存] (保存工程に入るとブザーでお知らせします)



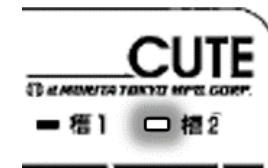
追加スタート

(取扱説明書 P18 参照)

- ① **選択キー** を押し、未使用の槽を選択します。
例) 槽 1 のみ使用している状態で **選択キー** を押し、まだ使用していない槽 2 を選択します。




- ② **スタートキー** を押します。




保存工程のみ実行 (溶解スキップ)

(取扱説明書 P16 参照)

- ① **選択キー** を押し、未使用の槽または加熱工程中の槽を選択します。
※80°C以上の槽を選択・実行すると、エラーが発生します。(操作不可)
- 
- ② **スタートキー** を長押し (約 5 秒間) し、確認音が鳴ると保存工程に移行します。

保存工程中の再溶解

(取扱説明書 P19 参照)

- ① **選択キー** を押し、保存中の槽を選択します。
- 
- ② **スタートキー** を長押し (約 5 秒間) し、確認音が鳴ると [加熱→溶解→冷却→保存] の工程をスタートします。

発売 株式会社モリタ

製造販売 株式会社モリタ東京製作所

16.12 第 1 版